

令和7年(2025年)8月15日(金)
(公財)広島平和文化センター国際部
国際市民交流課 担当: 中本
電話: 242-8879 内線: 5803

「やさしい日本語」連続講座を開催します

地域の課題を通して外国人市民とコミュニケーションをとる方法を学ぶ

広島市には現在、2万3千人以上の外国人市民が生活し、身近な存在になっています。こうした中、広島平和文化センターでは、外国語を話すことができなくても、平易で伝わりやすい「やさしい日本語」の使い方を学ぶことで、地域で多文化共生を実践する第一歩を踏み出してもらうための連続講座(全3回)を開講します。第2回、第3回の講座では、実際に留学生とコミュニケーションをとり、「やさしい日本語」を実践します。

※「やさしい日本語」…阪神淡路大震災で、日本語を母語としない人が情報弱者となり被害が拡大したことを教訓に考案され普及されてきた言葉です。

- ◆日時
- ① 2025年8月20日(水)10:20~12:20
 - ② 2025年8月27日(水)10:20~12:20
 - ③ 2025年9月3日(水)10:20~12:20



← 詳細はこちら
広島平和文化センター
国際市民交流課HP

- ◆会場 IGL 医療福祉専門学校(広島市安佐南区伴東1丁目 12-18)

- ◆受講者 事前公募による25人(日本語母語話者)

※第2回、第3回の講座では、IGL 医療福祉専門学校の日本語学科で学ぶ留学生約25人も参加し、「やさしい日本語」でのコミュニケーションを実践しながら、ともに受講します。

- ◆内容
- ①【知る・わかる】 「やさしい日本語」概論、使い方講座
 - ②【使ってみる(1)】 ゲームを通して学ぶ 地域のゴミ出しルール
 - ③【使ってみる(2)】 おしゃべりしながら LEGO で作る 災害に強いまち

- ◆講師
- ① (公財)ひろしま国際センター 日本語常勤講師 犬飼 康弘さん
 - ② 広島市日本語教育総括コーディネーター 橋本 優香さん
 - ③ 広島大学大学院 人間社会科学研究科 助教 道法 愛さん



広島平和文化センターの日本語能力向上支援事業は、「広島市にほんごデスク」という名称で取組みを実施しており、同名の Facebook ページを立ち上げて情報発信を行っています。

